

# 私学助成署名推進ニュース

全国私立学校教職員組合連合  
No.1 2017年4月13日(木)

## 私学助成を前進させ、私学の学費問題を国政上の課題に 上らせた2016年度の私学助成運動

2016年度の私学助成運動は、文科省予算・文教予算が前年比0.2%削減の中でも、私学助成関係予算を12.6億円増額させる到達点を築きました。経常費助成補助においては全学校種で生徒・児童・園児一人あたり単価がすべて増額となり(高校生一人あたり単価で前年比3,786円1.2%増の327,715円)、各都道府県における経常費助成増額の土台を築きました。また、奨学給付金も世論の高まりの中で、非課税世帯第一子で文科省概算要求を上回る増額が実現しました。さらに、私立小中学生への就学援助実施、大学生への給付制奨学金の創設と教育の無償化の流れをつくる1年となりました。

運動面においても、私学助成全国署名は残念ながら下げ止まらせる事は叶いませんでしたが、請願採択県で2県、部分採択で東京都が増えるなどの前進を生み出しました。また、紹介議員の獲得においても8党派+無所属で220名(重複含め)と前年を大きく上回る前進を生み出しました。こうした取り組みが私学の学費問題を国政上の課題にせり上げています。

### 就学支援金制度「見直し議論」の2017年

## 私学の無償化をめざして春の運動をスタートさせよう!!

いよいよ「就学支援金制度」見直し議論の年に入ります。大幅拡充をめざし春の運動をスタートさせましょう!! 全国私学助成をすすめる会事務局では以下の方針を確認しています。

### I. 学費の実態と保護者の声の発信する

(1) 「2016(2017年3月)末 経済的理由による退学・学費滞納調査」集約し結果を発信する

- ① 全国私立高校数の3分の1である400校からの集約をめざします **4月末を締め切り**
  - ・県内全私学へ調査協力をすすめる…**栃木、新潟、山形、青森**ではほぼ全私学から集約しています。
  - ・すすめる会全加盟校の集約をめざす…**上記の県**はもちろん、**愛知**でも実現させています。

(2) 全国統一の項目を掲げた要請ハガキ、団体署名、個人署名に全都道府県で取り組む

- ・学費負担の実態と生徒、父母の声、経営者の要求を集め「ひと言集」を作成し議員へ届ける
- ・概算要求期 全国統一 国向け 要請項目 …表現は各県に合わせる
  - ・教育費予算を増額してください
  - ・私学助成国庫補助を増額してください
  - ・施設設備費等を支給対象にする、加算支給額の増額、加算支給対象所得層の拡大など「就学支援金制度」を拡充してください。

### II. 私学助成運動の主体者を増やし父母共同を強化する取り組み 4月~6月中旬

- (1) 春に私学助成制度の学習会を必ず開催する 6月中旬まで
  - ① 私学情勢、私学経常費助成、就学支援金制度及び授業料減免補助制度について知る場にします
  - ② 青年をはじめ教職員、父母、生徒を対象とした学習会は県レベル、学園レベルで開催します
  - ③ 2017年度私学助成全国署名の目標設定議論をはじめましょう

### 2016年度の到達点に立ち

国連人権規約A規約13条2項bc(中等・高等教育の無償教育の漸進的導入)を確信に私学の無償化を前進させる年にしよう!!

### 高校生の動きもスタート!! 5/5 全国高校生サミットへ集まろう

#### この春、近畿ブロック、神奈川でも「春の集会」が開催されます!!

戦後70年高校生未来プロジェクトが耕し、つないだ全国高校生自主活動は、全国高校生一斉募金行動など、2016年度も全国がつながった運動が展開されました。2016年度は全私研全体集会での「東海ブロック群舞」、愛知「JK8」の大阪公演(講演)、岡山高校生サミット3役の広島での基調提案など県を越えて乗り入れ合う取り組みがすすみ、全国高校生一斉街頭募金の動きにつながりました。

この春には、京都私フェス実行委員会の主催し近畿各府県と乗り入れて「近畿キックオフ! ~教育と平和を考える場~」が4/30に開催されます。神奈川でも「かながわスプリングフェスティバル」を開催し、100名の高校生が参加します。

全国の高校生が集って、こうした2016年度の取り組みと始まった2017年の動きを交流し、2017年度の生徒自主活動の方向を確認しあう場として、今年も愛知新入生歓迎江フェスティバル、全国高校生サミットと前夜の全国高校生交流会が開催されます。

新入生も含めて、5月5日愛知県名古屋市、東別院&南山大学へ集まりましょう!!

(2) 新年度のはじまりを父母共同の契機として、積極的に共同をすすめる

- ① 学級通信の発行、自主クラス懇談会開催など、年度初めに父母との対話・共同をすすめます。
- ② 「父母懇」「すすめる会」「そだてる会」の加入の働きかけ、会員拡大を4月末までにすすめる
  - ・都道府県単位での新入生父母歓迎行事を開催しましょう … **そこに私学助成学習会をセット**

### III. 国会・都道府県議会議員懇談、マスコミをとおして世論形成の取り組み 6月~8月

(1) 都道府県向け請願項目議論を開始し、都道府県議会議員、党派との懇談をすすめる

- ① 請願項目を採択させるために、都道府県議(党派)との懇談を春に取り組む
  - ・「都道府県当局との制度改善点についての折衝」「要請ハガキ他父母(生徒)の声を集め出来るだけ早く議員に届ける」「中退調査結果、要請ハガキの声等のマスコミを通じた発信」をすすめます。
- ② 「学費の二重の格差是正」を衆議院選挙公約にあげさせるよう国会議員懇談も春から取り組む

(2) 「私学フェス」「私学のつどい」「パレード」の企画・実行委員会を春から立ち上げる

### IV. 春の運動の結節点として「院内集会」を開催し、中央要請行動に取り組む

- ① 7月7日(金)11:00~院内集会 会場は1ヶ月前に決定 13:30~中央要請行動
- ② 多数の父母、高校生の参加を組織し声を全会派の国会議員に届ける

#### 公費助成・父母担当者会議(4/22~23)に全都道府県から複数参加を!!

2名以上の参加を 旅費は2名分保障します うち1名は青年が父母の参加を追求してください  
それが難しい場合は、青年・父母以外でも複数での参加をお願いします。申込み締切…4/17(月)